

コウノトリ

毎週月曜日更新



カタカタ通信



第75号

「抱卵クライマックス」

2023年5月22日

4月17日～5月16日の30日間に空（♂）が抱卵をした時間の合計は約336時間、花（♀）は約346時間と少し花の方が長いです。1日あたりの抱卵時間の割合は、89.8～99%と2羽ともすごく頑張りました。

抱卵していない時間、親鳥はクチバシで卵を少し転がして転卵をおこないます。観察していると1時間に1回ほど転がし、合計すると1日に12分以上の時間を費やしています。

天候によっても行動は変化し、雨の日の転卵はやや少なめです。暑い日は10分ほど立ち上がって卵に日陰をつくり、空気の入れ替えをすることもあります。

私たちが仕事をする日中は、花の抱卵が多いです。空はさぼっているように見えますが、夜頑張っているのは空です。空が交代なしで19時間抱卵を続けたこともあり、驚きました。空と花の頑張りの結果は、次回のお楽しみです。



雨の日も抱卵します



暑い日は少し立ち上がります

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：しみじい